

## 【議事録】寝屋川高校令和7年度第1回学校運営協議会(全日制部会)

【日時】 令和7年6月25日(水) 15:30~17:00

【場所】 寝屋川高等学校 情報配信室

【次第】

1. 今年度学校運営協議委員の紹介および本校の出席者
2. 校長挨拶
3. 会長・副会長選出
4. 確認「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について
5. 報告事項
  - ・学校経営計画について
    - ➡中期的目標「自考自走」に設定
    - ・指導と評価の一体化により授業力の向上
    - ・学校課題を再度洗い出し、本校の強みを再検討していく
    - ・校舎の建て替えに関して、現在基本設計の確認中。
  - ・各分掌、委員会より
    - ・DX担当より
      - ➡ものづくりラボの整備。情報配信室を海外研修や授業で利用中。  
今年度の500万円は先進校視察や設備の充実、講師派遣等に活用予定  
データサイエンス入門は大阪成蹊、電通、大阪教育大との連携。国際交流にも活用していきたい。
  - ・進路部より
    - ➡国公立、私立ともに77期生はよく頑張っており、良い結果を残している。関西大学については8割以上の合格実績を残している。国公立大学に関してはもう少し合格できたのではないかと考えている。看護体験やインターンシップを大切にし進路を考えさせたい。
  - ・生徒指導部より
    - ➡今年度から私服登校可にしたが、ルール設定等の振り返りがある。現状、生徒からはルールに関して不満はない。制服については例年ネガティブな意見が多いのだが、今年度は、私服化の影響か標準服についてポジティブな回答が増えた。
  - ・企画国際部
    - 探究活動に関して、次年度以降、アントレプレナーシップ等もからめて設計していきたい。  
5月末に「530(ゴミゼロ)」活動を実施。ボランティア活動で地域清掃を行い、多数の寝屋高

生が参加し、教員も関心するほど頑張ってくれた。今年度、上海、オーストラリア、台湾の3か所の研修を予定している。訪問先で360度カメラを利用して撮影を行い、参加できなかった生徒たちが後日VRゴーグル等を利用して少しでも現地を体験できる環境整備を検討している。

#### 【委員より】

- ・この大学のここに行きたいと息子が言い出した。そのような生徒さんが増えることを願っています。
- ・服装について。学園祭では服装が分からなかったが、本日の様子を見てみると、そんなに気にはならなかった。しかし、今後もし、あまりにも…、という生徒が出てきた際にはどのような指導方針で考えられているのか？
  - ➡現状は、めざす生徒像が「自考自走」とうこともあり、見守る、気づかせるという形をとろうと思っている。
- ・海外研修の希望者は多いのか？
  - ➡抽選になるが、価格は一定関係していて、オーストラリアが高額、アジア圏が安価ということもあり、アジア圏の方が今年度は人数が多かった。
- ・制服に関して、いっそのこと、ルールをなくしその分他の指導に教員の労力を割いてもよいのでは。
- ・特色枠について（事務局より）

令和10年度選抜から学校のアドミッションポリシーに沿って特色枠を設定することになった。  
寝屋川高校として、どのような特色枠が良いか意見が欲しい。

#### 【委員より】

- ・例えば顧問の転勤について、特色枠を設けるにあたって教員配置に対する配慮はあったりするのか？➡特になし。
- ・学校生活への意欲の高い生徒を集められるような選抜方法を。
- ・中学生が寝屋川高校を選びやすいようなテーマがいいのではないかと。こういったことをしたいから、寝屋川高校に行きたいといったものにすべきだと思う。
- ・自分自身が寝屋川のOBで学生時代が楽しかった。それを押し出して欲しい。3年間でとにかく楽しく生活し、自由な中で育ってきた活力が社会人になってから生きていくと自分自身では感じている。これまでと変わらず「文武両道」今あるものを大切にしたい。

- ・自身の息子を見ていてもすべての学校生活を楽しんでいるように見える。そこはくささないで欲しい。そのうえで、今後の時代変化に対応した特色は新しく作っていてもいいのでは？
- ・特色枠で最大5割までは取れるが、あまり増やさない方がよいのでは？（賛成多数）  
これまで通り、色んなことにチャレンジできる環境にあるのが寝屋川高校だと思う。

## 7. その他

次回日程について 第2回 令和7年10月予定（授業見学日）

第3回 令和8年2月4日（水）